

1. 計画の概要

○位置づけ：次世代育成支援対策推進法（令和7年度から10年間延長）に基づき、次世代育成支援に資することを目的に、事業主たる大阪府が職員を対象として策定する計画。

○対象：全職員（教育委員会、警察を除く）

○期間：5年間（令和7年度から令和11年度まで）

2. 前計画の取組状況（R2～R6年度計画）

前計画では、数値目標を定め取組みを進めてきましたが、令和5年度現在において男性の育児休業取得率は達成しているものの、男性の育児参加休暇取得率、年次休暇については達成できていない状況であり、今後、さらに、制度周知の強化や職場環境づくり等を図っていくことが必要です。

目標		実績 (R5年度)	分析
育児休業 取得率（男性）	30% 以上	53.2% (達成)	・ 令和4年から所属長等の働きかけや、育児休業制度の周知を図ることにより、達成。
育児参加休暇 取得率（男性）	100 %	87.3% (未達)	・ 「個別周知・意向確認」等による周知により、策定時から向上しているものの、未達。
年次休暇 (職員1人あたり)	15日 以上	13日7時間 (未達)	・ 様々な機会での年休取得を呼びかけ等により、策定時から増加しているものの、未達。

3. 改定方針

前計画を継承しつつ、国の行動計画策定指針や府における働き方改革、女性活躍推進などの取組みに加え、職員アンケートも踏まえ、取組を拡充・強化する。

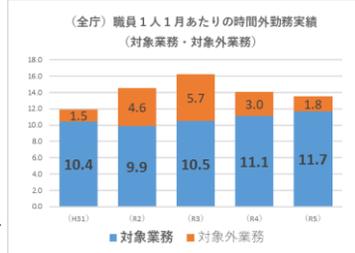
改定の観点	目標設定	新たに計画に盛り込む事項（例）
国の行動計画策定指針 働き方改革 女性活躍推進	・ 時間外勤務の時間数 ・ 年次休暇の取得日数 ・ 男性の育児休業取得率 ・ 男性の育児参加休暇取得率	・ 生成AI等の最新技術の活用 ・ パソコン一斉シャットダウンの運用 ・ 年次休暇取得（アニバーサリー休暇） ・ 個別周知・意向確認の実施 ・ 子育てハンドブックの周知 ・ テレワークの定着化 ・ フレックスタイム制度の活用

4. 新計画（案）の数値目標

男性の育児参加休暇取得率及び年次休暇取得日数については、目標が達成できていない状況であることから、引き続き前計画の目標値を設定。（①③）

男性の育児休業取得率については、「こども未来戦略」において「2030年までに2週間以上の取得率を85%」とする政府目標を踏まえ設定。（②）

時間外勤務の時間数については、コロナ対応等行政需要の変化による変動状況を踏まえ、コロナ対応前の低い水準に戻す観点から設定。（④）



項目	目標 (現計画)	実績					新計画 目標（案）
		R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	
① 育児参加休暇取得率（男性）	100%	67.4%	83.2%	78.7%	87.5%	87.3%	100%
② 育児休業取得率（男性） 現計画：1日以上 新計画：2週間以上	30% 以上	12.9%	22.1%	34.1%	48.2%	53.2%	85% 以上
③ 年次休暇（職員1人あたり）	15日 以上	12日0時間	11日1時間	11日7時間	12日4時間	13日7時間	15日 以上
④ 勤務時間の状況 (職員1人1月あたりの時間外勤務 時間数_対象業務)	設定なし	10.4時間	9.9時間	10.5時間	11.1時間	11.7時間	10時間 以下

5. 新計画（案）の主な取り組み内容

1. 子育てに関する制度を活かす環境づくり

子育てに関する制度周知と意識啓発を図るとともに、育児参加休暇の取得促進などにより、子育てに能動的に関わる契機とする。また、子育てに理解のある職場風土の形成等の観点から、管理職が男性職員の育児休業の取得促進を図るなど、子育てに関する制度を活かす環境づくりに取り組みます。

【新たに計画に盛り込む事項】

個別周知・意向確認の実施、子育てハンドブックの周知 等

2. 子育てのための時間づくり

子育てを職場としてサポートしていくため、また、職員の仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現するため、時間外勤務の縮減に取り組むとともに、年次休暇の取得促進を図るなど、子育てのための時間づくりを進めます。

【新たに計画に盛り込む事項】

パソコン一斉シャットダウンの運用、生成AI等の最新技術の活用 等

3. 子育てのための制度・環境の改善

子育てに関する制度の充実、職員の子育てと仕事の両立支援のみならず、人材確保など公務能率の維持や府民サービスの向上を図る上で重要なことであることから、勤務時間の柔軟な運用を図るとともに、テレワークの推進を図るなど、制度・環境の改善に取り組みます。

【新たに計画に盛り込む事項】

テレワークの定着化、フレックスタイム制度の活用 等

4. その他

職員の家庭教育に関する支援等、次世代育成支援対策に関して取り組み 等